

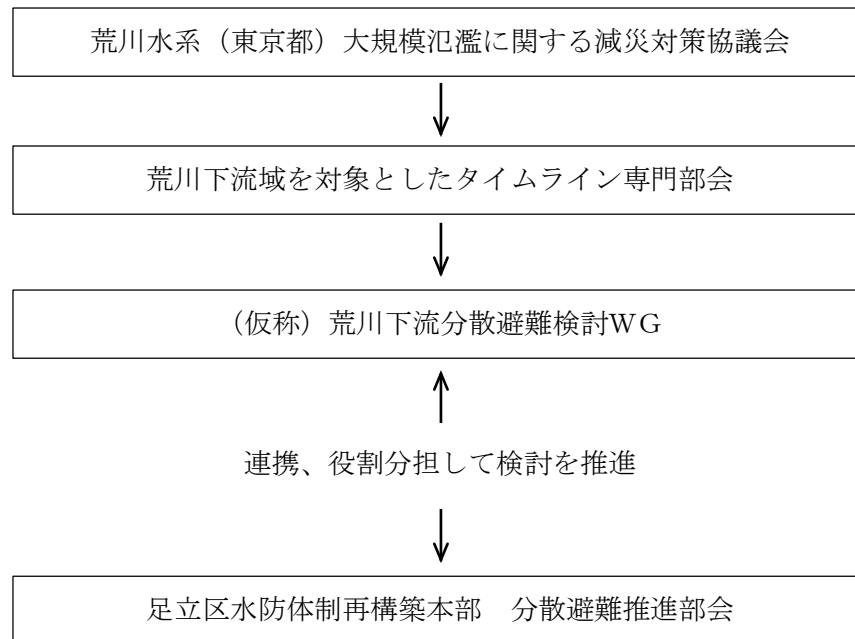
荒川下流域におけるコロナ禍での分散避難の検討

～（仮称）荒川下流分散避難検討WGの立ち上げ～

1. 方針

「荒川水系（東京都）大規模氾濫に関する減災対策協議会」（既存）の下に設置済みの「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」の下に分散避難検討WGを立ち上げ、足立区をモデル地区として、荒川下流域におけるコロナ禍での分散避難のあり方と留意点を取りまとめる（目標はR3台風期まで）。また、コロナ禍の避難に備えた荒川下流タイムラインの改善検討、及び浸水時間の短縮を図るための排水計画の検討も進めていく。

2. 検討体制



3. （仮称）荒川下流分散避難検討ワーキンググループ（WG）名簿（案）

別表のとおり

(仮称) 荒川下流分散避難検討ワーキンググループ (WG)
名簿 (案)

(座長)

東京大学大学院客員教授 松尾 一郎

(構成員)

足立区 危機管理部 総合防災対策室長

足立区 危機管理部 災害対策課長

国土交通省 気象庁 東京管区气象台 総務部 業務課 防災調整官

国土交通省 関東地方整備局 水災害対策センター長

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所長

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所 総括地域防災調整官

(アドバイザー)

日本赤十字北海道看護大学教授 根本 昌宏

(事務局)

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

足立区 危機管理部 災害対策課